

# 『三鷹市自治体経営白書2018』を発行しました

## 「創造的な自治体経営」を目指して

平成29年度の市の主な取り組み状況をまとめた『三鷹市自治体経営白書2018』を発行しました。

自治体経営白書は、1年間の市政の取り組みを明らかにするために毎年発行し、今回で17年目となります。29年度は、『第4次三鷹市基本計画(第1次改定)』の計画中期(27~30年度)の3年目に当たることから、同計画の最重点プロジェクトである「都市再生」と「コミュニティ創生」を中心に、引き続き着実な推進に努めました。今回の白書では、29年度の三鷹市における特徴的な取り組みを中心に、同計画に掲げた各施策・事業の当該年度の達成状況などについて、評価・検証の内容を総括的に掲載しています。

同白書の発行により、行政の透明性を高めるとともに、市民みなさんと情報を共有し市民参加と協働のまちづくりを進め、「創造的な自治体経営」の確立を目指します。

☎ 企画経営課 ☎ 内線2150



『三鷹市自治体経営白書2018』

## 『三鷹市自治体経営白書2018』の構成と特徴

### 〈特別寄稿〉三鷹市の自治体経営分析

#### 『EBPMサイクルを活用した自治体経営と市民参加』

立教大学名誉教授で経済統計学会常任理事の菊地進さん

「根拠に基づく政策立案(EBPM)」の考え方を基礎とした自治体経営の在り方について、市職員向けの研修で講師を務めていただいている菊地進さんに寄稿いただきました。

### 第1章 基本構想で定める「自治体経営の基本的な考え方」に基づく取り組み

29年度の主要な取り組みについて、表1の9事業を掲載しています。

表1 第1章に掲載している取り組み

① 図書館サービス網の再編
② 在宅医療・介護連携推進事業の取り組み
③ 日本無線跡地の都市計画に係る取り組み
④ 三鷹中央防災公園・元気創造プラザオープンに向けた関連システム等の整備と運用
⑤ 衛生的な家屋管理等に向けた取り組み
⑥ 教育支援の充実と「校内通級教室」の設置
⑦ 市民課窓口における混雑緩和の実施
⑧ 三鷹中央防災公園・元気創造プラザで初めてとなる三鷹市農業祭の開催
⑨ 民生委員制度創設100周年を契機とした活動の充実に向けた取り組み

### 第2章 『第4次三鷹市基本計画(第1次改定)』に基づく取り組み

全34施策の「まちづくり指標※」の主な取り組みの成果や、課題などを踏まえた今後の展開などについて説明しています。

#### 【まちづくり指標の達成状況】

第4次基本計画で設定した「まちづくり指標」全73件のうち、29年度の数値が明らかになっているものを前年度と比較すると、約6割以上で成果が同程度もしくは向上しています。

※基本計画では、施策の目標を明確にするという観点から、客観的に把握できる施策ごとの目標として「まちづくり指標」を設定しています。

#### 【三鷹市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標の達成状況】

28年3月に『第4次三鷹市基本計画(第1次改定)』に含める形で策定した「三鷹市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において設定している下記の三つの基本目標について、29年度の取り組みや達成状況などについて説明しています。

- 子どもたちの健やかな育ちの支援やライフ・ワーク・バランスの実現による、「親の妊娠期から出産・子育て期の希望を叶えるまちづくり」
- コミュニティの創生による、「市民がともに支え合い、健康で心ゆたかに生活できるまちづくり」
- 民学産公の協働を通じた地域の活性化による、「持続可能な都市の実現」

### 第3章 「各部の運営方針と目標」に基づく取り組み

「各部の運営方針と目標」は、各部の達成目標を明確にして部内運営を行うための実施方針などを示しています。本章では、その達成状況について、個別事業とその目標の実績を掲載しています。

#### 【事業評価の結果】

『第4次三鷹市基本計画(第1次改定)』に掲載する主要事業などの個別事業の取り組み状況と成果について、29年度の事業評価対象事業(96件)の概要と評価結果を掲載しています。

事後評価結果と評価レベルの集計結果は、表2のとおりです。

表2 29年度事業評価—事後評価結果と評価レベルの集計

評価レベル(S、1~3の4段階)	事業数
5 当初計画時に想定していた成果を上回るもの	0
1 おおむね計画通りの成果があったもの	89
2 当初計画時に想定していた成果の7割未満だったもの	6
3 取組方針の変更や、事業環境の影響により、実施に至らなかったものなど	1

### 第4章 行財政改革などの取り組み

28年3月に策定した『新・三鷹市行財政改革アクションプラン2022』では、引き続き低成長時代における緊縮財政を想定する中で、行政サービスの質と市民満足度の向上を中核に据えながら、事業を徹底的に見直すことで「行政のスリム化」を図り、持続可能な自治体経営を推進することとしています。

本章では、同アクションプランにおける29年度の特徴的な取り組み状況などを掲載しています。また、27年度から実施している「対話による創造的業務改善」の取り組み状況などを掲載しています。29年度は、職員提案制度を通して応募のあった提案などを主な対象として各部と「対話」を実施し、結果として職員提案から10件(「公用車への救命用具等の車載」「妊産婦等のための優先駐車スペース(ゆずりあいスペース)の設置」など)の事業化が図られました。

### 第5章 三鷹市の財務書類など(28年度)

総務省から示された「統一的な基準」により新たに作成した財務書類の概要を掲載しています。また、普通会計の決算額などの基礎数値をまとめた「決算カード」を掲載し、市の歳入・歳出などの財政状況を説明しています。

## 資料編

29年度の事業評価対象事業の評価表を掲載し、個々の事業の取り組み状況や成果を明らかにしています。また、28年度の財務書類を掲載しています。

### ◆『自治体経営白書2018』へのご意見をお寄せください

同白書は本編と資料編から構成されており、その全文を市ホームページに掲載しています。また、相談・情報課(市役所2階)、市政窓口、市民協働センターで公開・配布(配布は本編のみ)しているほか、市立図書館、コミュニティセンターでも閲覧できます。

29年度の事業評価対象事業の取り組みや評価内容について、みなさんのご意見をお寄せください。いただいたご意見・ご感想は、30年度の事業執行や31年度の予算編成などの参考にさせていただきます。

※同白書は、電子書籍版(市政情報デジタル化公開サイト)でも公開予定です。

☎ 企画経営課 ☎ 内線2150 ・ FAX 48-1419 ・ ✉ kikaku@city.mitaka.tokyo.jp